

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 樫尾 富二  
幹事 大谷 恩  
広報・会報委員長 萩原 喜代子

No. 33

世界へのプレゼントになろう  
Be a gift to the world

2015～2016年度

RI会長  
K.R.ラビンドラン

今日の例会  
第1588回 平成28年 3月29日(火)  
友愛の日

先回の例会  
第1587回 平成28年 3月22日(火)晴  
卓話 「宇宙への夢と冒険」  
東洋航空電子株式会社 営業技術部  
主管 布施 嘉春 様

- ◆それでこそロータリー
- ◆ビジター紹介 1名  
坂井 則夫君(名古屋西RC)
- ◆ゲスト紹介 1名  
東洋航空電子(株) 営業技術部 主管 布施 嘉春 様
- ◆出席報告  
会員 39(31)名 出席 21名  
出席率 67.74 %  
前々回 3/8(修正出席率) 93.75%

### 大谷幹事報告

- 1) 先週の理事役員会報告
- 2) 10月に開催されました地区大会の記録誌が届いております。登録出席されました方はお帰りにお持ち下さい

### 樫尾会長挨拶



昨日名古屋みなとロータリークラブの50周年記念式典並びに祝賀会に参加してきました。名古屋千種ロータリーも28年8月には満36周年を迎え、29年に式典・祝賀会が予定されています。実行委員長のもと準備を進めていきたいと思っております。

本日は前三菱重工の飛島工場長布施嘉春様より「宇宙への夢と冒険」について卓話をいただきます。そこで宇宙へ旅立つ前に我々の今住んでいる「地球」を少し見つめてみたいと思います。

地球はいつ頃出来たと思いますか。今から約46億年

前、原始地球は高温のマグマでできていましたが表面が徐々に冷えて、雲ができ雨が降り続いて海と陸ができてとされています。当時は酸素もまだなく生命体もいませんでした。38億年前に単細胞生物・バクテリアが誕生したと言われ、27億年前海の浅いところにラン藻類が出来て光合成をおこない酸素が地球上に存在するようになったとされています。その後マグマの噴出と大陸の形成が繰り返され、約24億年前地球は氷河期となりほとんどの生物が絶滅しました。

約15億年前核を持つ原生生物が誕生し、大気中の酸素も増加、その後オゾン層が形成され紫外線が少なくなったことで、陸地にも生物が生息可能となりました。両生類、爬虫類も現れ、2億2千万年前に地球上にいわゆる恐竜が生息するようになりました。しかし、6,500万年前、地球に巨大な隕石が衝突し恐竜をはじめ多くの動植物が再び絶滅しました。

50万年前原人が出現し、火を使うようになり、猛獣を避けたり、暖を取ったり、加熱調理をするようになりました。20万年前現在の人の祖先と言われるホモ・サピエンスが誕生しています。このホモ・サピエンスは火の他に石の道具(いわゆる石器)を使うようになり、アフリカ地域で生息していたその後各地に拡がっていったと考えられています。

現在では様々な人種が存在します。白色人種、黄色人種、黒色人種など。文明も文化もそれぞれで、様々な国家が形成されています。人種や民族の違い、文化、宗教、国家の違いで争いも起きています。しかし同じ人類、地球人です。宇宙から見ると地球の国の国境はみえないと言われます。地球上での争いは避け、この豊かな地球を守り「宇宙への夢と冒険」に出かけたいと思います。

### ◆卓話 「宇宙への夢と冒険」

東洋航空電子株式会社 営業技術部

主管 布施 嘉春 様  
(紹介 樫尾会長)



「宇宙」という言葉には、「広大な」「神秘的な」といった形容詞が似合いますが、実はすいぶん身近な存在でもあります。地表からどのくらい先が宇宙かというと、たかだか100kmです。名古屋から浜松とか京都の距離です。ドライブの経験からも100kmは遠い距離ではないことを感じて頂けるでしょう。ロケットは静止衛星軌

道（3万6千km：地球の直径の約3倍の高度）などに衛星を運び届けますが、ロケット自体は打上げ後3分程度で宇宙に到達する近さです。でも、その先宇宙が一体どこまで広がっているのかを、惑星、太陽系、銀河の大きさなどを順に追っていくと、改めて宇宙はとてつもなく大きなものだとなりが遠くなってしまうのも確かです。

そんな宇宙ですが、ここ100年程で、宇宙の謎がだいぶ判り始めてきました。宇宙利用にも目覚ましいものがあります。宇宙利用は1957年のソ連（当時）による初めての人工衛星を打ち上げが一つの起点ですが、それからほんの60年ほど経った今、気象衛星やGPS衛星などによる様々な宇宙利用があたり前のように我々の生活の中に入り込んでいます。また、宇宙望遠鏡の出現や解析技術の進展で、子供の頃にはほんやりした画像で見ていた星団などもはっきり見えるようになりましたし、電波天文学やX線天文学の進歩で判ってきたことも沢山あります。そしてつい先日は重力波天文学に新たなページが開きましたので、更に面白いことになりそうです。

また、夢物語と思っていた宇宙旅行も着実に実現に向かっていきます。蒸気機関車や飛行機が世の中に現れた時、ほとんどの人が別世界のものと思ったのと同じように、「宇宙に人が行く」というのも遠くない時代には身近なものになるのかもしれない。地球に一番近い宇宙～地上100kmの宇宙～を体験するプログラムには既に多くの応募があり初飛行までカウントダウン状態です。宇宙で数日間ゆっくり過ごすプランも、かなり前から開発や試験が進んでいますが、人をそこまで輸送する部分で手間取っていて、安全で低コストな輸送手段への取組みがなされている所です。現時点この貴重な有人輸送手段は宇宙で働く宇宙飛行士の移動手段ですが、これまでも十人程度の人が宇宙旅行目的で宇宙ステーションを訪れています。誤解を恐れずに言うなら、実は多くの宇宙飛行士は「宇宙に行きたい」という夢に向っての転職組です。その他には火星移住のプログラムも複数あり、世界レベルでは何万人という単位の人が実際に応募しています。

今後一年程の間に耳にするであろう話題として、“再利用型ロケットの着陸実験成功”“新大型ロケット開発”“日本版GPSシステムの準天頂衛星の打上げ”“宇宙旅行ビジネス開始”などを簡単に紹介させて頂きました。はたまた、重力波天文学や素粒子物理学の分野から宇宙の起源に関する新たな話が聞けるかもしれません。



## 【4月 例会内容のお知らせ】

- 4月 5日(火) 例会変更 ⇒ 4月10日(日)  
◎春季家族会 午前9時 池下集合  
西濃地区へのバスツアー
- 4月12日(火) 例会変更 ⇒ 同日12:30  
名古屋国際ホテル 2階  
◎6RC 合同例会 札: 名古屋名東RC
- 4月19日(火) 12:30 3階 錦の間  
◎友愛の日
- 4月26日(火) 12:30 3階 錦の間  
◎クラブフォーラム 地区研修協議会報告  
\*例会終了後 クラブアセンブリー  
理事役員(現・次年度合同)



## ニコボックス

坂井 則夫君(名古屋西RC)

櫻尾会長をおたすねして、高校卒業以来です

櫻尾 富二

うれしいニュースがありました。

長男が医師国家試験に無事合格しました。しかし名古屋には戻ってこず東京で研修をする予定です。まだしばらく1人町医者で頑張るつもりです。

小山 雅弘

チャンさんが3月20日南山大学大学院を卒業しました。おめでとうございます。

26日は揚輝荘で歓送会、29日はチャンさんの最終例会訪問でスピーチがあります。

私の1年間のカウンセラーの仕事が終わります。少し寂しくなります。

小林 英毅

本日は囲碁会です。3Fにてお待ちしております

福井 浩道 萩原喜代子 池森 由幸

伊藤 健文 牧野登志子 三好 親

太田 和孝 大谷 恩 佐野 寛

鈴木 理之 鈴木 聖三 竹内 眞三

舍人 経昭 碓水 美佳 渡邊 源市

「本日の宇宙への夢と冒険の卓話

布施嘉春様よろしくお願い致します」

計 19件

合計43,000円

次回例会 平成28年4月12日(火) 12:30 名古屋国際ホテル  
6RC 合同例会 (ホスト:名古屋名東ロータリークラブ)